

東京医学会

東京医学会 第 2470 回集会

日時：平成 21 年 3 月 17 日（火） 11：00～12：00

（開始時間が変更になりました）

場所：医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂

演者： Dr. Matthew Meyerson

（所属）Department of Pathology, Dana-Farber Cancer Institute（アメリカ）

演題： Genomic Alterations in Human Cancer

紹介： 癌における遺伝子異常を包括的に解析する試みが注目を集める中、Meyerson 博士のグループは 2600 以上の肺癌症例を用いて *NKX2-1* 遺伝子の増幅を見出しました(Weir *et al.*, 2007, Nature)。遺伝子の変異については肺癌における *EGFR* 遺伝子(Paez *et al.*, 2004, Science)、神経芽腫における *ALK* 遺伝子(George *et al.*, 2008, Nature)などの変異を見出し、さらに肺癌において 26 の遺伝子に変異があることを明らかにしました(Ding *et al.*, 2008, Nature)。本セミナーでは近年 Meyerson 博士が中心となって NIH において設立された The Cancer Genome Atlas (TCGA)プロジェクト(TCGA Network 2008, Nature)の話題も含めて最新の知見をお話しいただく予定です。今回は博士のお話が聞ける貴重な機会ですので、多数の先生方の御来聴をお待ちしております。

主催：東京医学会

共催：分子病理学 教室

グローバル COE プログラム

「生体シグナルを基盤とする統合生命学」